

## 第2学年 道徳学習指導案

1 主題名 きょうもげんきだよ (内容項目1-(1) 節度・節制・自立)

2 資料名 「たかしくんの1日」 (出典 彩の国のどうとく「きょうもげんきに」低学年用)

### 3 主題設定の理由

#### (1) ねらいとする道徳的価値について

本主題は低学年内容項目1-(1)「健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。」ことをねらいとし、基本的な生活習慣を身に付け、節度ある生活ができる児童を育てようとする内容項目である。低学年のこの時期に身に付けた基本的な生活習慣は生涯にわたっての行動の基盤となり、気力と活力のあふれた生活をするうえで欠くことのできないものとなる。自分の生活を見直し、どうしたらよいか考え、節度のある態度を育てることを意図している。第3学年及び第4学年では「自分でできることは自分でやり、よく考えて行動し、節度ある生活をする。」ことや、第5学年及び第6学年では「生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛ける。」をさらに深めていき、中学校の「望ましい生活習慣を身につけ、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制を守り、節制に心掛け調和のある生活をする。」につなげていきたい。

#### (2) 児童の実態について

(省略)

#### (3) 資料について

本資料は、いつも元気いっぱいな主人公「たかし」が寝る時間を過ぎてもゲームに夢中で母にしかられる。翌日、朝ごはんを食わずに学校へ登校するが、生活のリズムや体調を崩し、保健室で休むことになる。そして、昨日の生活を反省しつつ、規則正しく生活することの大切さに気付くという内容である。

話し合いの視点としては、まず、展開の前段として、主人公「たかし」の気持ちを中心として、児童に以下の3点について考えさせる。

- ①ゲームをやりたいというたかしの気持ち
- ②生活のリズムを崩し、体調不良になった、たかしの気持ち
- ③規則正しい生活の大切さに気付いたたかしの気持ち

それぞれの視点では、以下のことを押さえて指導にあたる。

- ①の場面では、自分の好きなゲームをやりたいというたかしの気持ちに共感させたい。
- ②の場面では、たかしの生活を振り返り、生活のリズムを崩したことが体調不良の原因になっていることに気付かせたい。
- ③の場面では、規則正しい生活の大切さや、それによって気持ちよい生活がおくれることに気付いていくたかしの思いに共感させたい。

埼玉県「教育に関する3つの達成目標の体力向上」の中で「早寝、早起き、朝ごはん」が取り上げられているが、本時の学習を通して、このうち1つでも欠けると、生活のリズムや体調を崩しやすくなり、自分の力を発揮できなかつたり、思うようにいかなかつたりするということに気付かせたい。そして、元気で毎日気持ちよく生活するには、規則正しく生活することが大切であることに気付かせ、日常の実践につなげていきたい。

以上の理由で本主題を設定した。

### 4 研究テーマとの関わり

#### 研究テーマ

「夢とこころざしをもち、まごころとおもいやりのある上柴っ子の育成」  
～中学校区における学校間連携及び家庭・地域との連携による道徳教育の推進～

この研究テーマを具現化するために次のような手だてを考えた。

#### (1) 授業研究部

心に響く道徳の授業をめざし、日々の授業実践や研究授業を通して検証を進める。

#### (2) 目指す児童像 低学年

資料に自分を重ねてとらえる指導を通して、主人公の生き方に感動させれば、心豊かに生きる児童を育成できる。

(3) 本時の手立て

ア 導入の工夫

- ・子どもたちに課題をもたせるために、「1日の生活アンケート」の実態を導入で利用する。

イ 資料を提示する工夫

- ・場面ごとに、話を切って児童に資料を提示していくことで、より、その場面の主人公の気持ちに寄り添えるようにする。

ウ 発問の工夫

- ・子どもの心を動かし、多様な考えを引き出せるような発問を精選し、主な発問を指導案に盛り込むことで、誰でも授業が行えるようにする。

エ 話合いの工夫

- ・扇型の隊形で話合いをし、相手の顔を見て友達の考えをよく聞き、自分の考えと比べられるようにする。

オ 書く活動の工夫

- ・一人一人の考えをしっかりと引き出すために、児童がじっくりと主人公の心情を見つめ、考えることができるようにする。

カ 板書を生かす工夫

- ・たかしの心の変容に気付かせるために、たかしの気持ちの変化によって色を変えていたり、言葉の吹き出しを付けたりし、場面絵の置き方を工夫する。

キ 終末の工夫

- ・終末ではゲストティチャーとして養護教諭の話聞かせ、規則正しい生活の大切さを実感させると共に、実践意欲を高める。

5 他の教育活動との関連

教科領域	月	行事・学習内容	めあて・ねらい	児童の意識
特別活動	4月	上柴東小のきまり	・よりよい生活のためのきまりの必要性や重要性を知り、きまりを守った生活ができるようにする。	・たくさんのきまりがあるんだな。 ・学校の約束はしっかり守らなくちゃ。
生活	5月	どきどきわくわくまちたんけん	・学区の探検を通して、ルールやマナーを守り、安全に気をつけて、地域の人々と適切に接することができるようにする。	・時間を守って探検してこよう。 ・探検の約束を守って気を付けて行ってこよう。
道徳 本時	6月	たかしくんの日	・規則正しい生活・リズムの大切さに気づき、節度ある生活をしようとする態度を養う。	・元気で毎日気持ちよく生活するには、規則正しく生活することが大切なんだ。
特別活動	7月	楽しい夏休み	・長い休みの期間を健康に気をつけ規則正しく安全に、過ごそうとする態度を育てる。	・生活のリズムを崩さず、安全にすごそう。 ・早寝、早起きに心がけよう。
特別活動	9月	二学期のめあて	・新学期を規則正しく充実して送ることができるようにする。	・2学期も頑張るぞ。 ・学校のリズムに早く慣れよう。
道徳	9月	どっきりしたこと	・身の回りの危険に気づき、安全な生活をしようとする態度を養う。	・交通ルールを守って安全に気を付けよう。
道徳	10月	ノートの飛行機	・無駄使いせずに、物を大切にしようとする心情を育てる。	・無駄遣いせずに物を大切にしよう。
生活	11月	みんなで行こうよつかおうよ	・公共施設の利用を通して、ルールやマナーを理解する態度を育てる。	・ルールやマナー、あいさつをしっかりとって見学に行ってください。
特別活動	1月	三学期をむかえて	・新学期を新たな気持ちで迎え、目標を持って努力しようとする態度を育てる。	・けじめある生活や気持ちのよいあいさつができるように頑張るぞ。
道徳	1月	ものを大切に新	・人の意見を聴き、わがままをしな	・物やお金を大切にし、わが

		しい自転車	いで、規則正しい生活をしようとする心情を育てる。	ままをしないでよく考えて生活しよう。
--	--	-------	--------------------------	--------------------

6 本時のねらい  
わがままをしないで規則正しい生活をする事の大切さに気付かせ、気持ちよく生活しようとする態度を育てる。

7 事前指導  
生活習慣に関するアンケートを調査することで、児童の実態を把握し、本時の展開の中で意図的指名ができるようにしておく。

### 8 学習指導過程

段階	学習活動 ○主な発問	・予想される児童の反応	○指導上の留意点 ☆評価	資料 時間
導入	気づく 1 アンケート結果をもとに、自分の1日の生活について振り返る。	・この時間に起きる子が多いね。 ・決められた時間より遅くに寝る子が多いな。 ・テレビや、ゲームをしているんだね。	○各家庭で決められた時間よりも寝るのが遅くなってしまいう理由に共感することで、より主人公たかしの気持ちに近づける。	5分
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>課題</b> 今日、自分が元気に笑顔で一日を過ごせるようにするためにはどうしたらよいか考えていきましょう。         </div>		
展開	とらえる 2 資料について知る。  3 資料の話を聴く。 ○たかしくんの気持ちを考えながら聴きましょう。  4 主人公「たかし」の心の変化を中心に話し合う。 ①お母さんに「早く寝なさい」と注意されてもゲームをやめようとしないたかしの気持ち。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           登場人物 ○主人公 たかし ○相手方 お母さん 先生 はじめの条件・状況 給食大好き、いつも元気なたかし。ゲーム大好き。         </div>	○主人公の気持ちがつかめるよう、間や強弱を意識して読む。 ○資料の内容がわかるように、場面ごとに話を切り、場面ごとに絵を提示して、資料に集中させる。	2分 場面 絵  短冊
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           ○「だいじょうぶ。あと少し。」と言った時、たかしはどんなことを思っていたでしょう。         </div>		9分
		・楽しいもの。いやだ。 ・今いいところなんだ。やめたくない。 ・もっとやりたいな。	○自分の好きなゲームをやりたいという気持ちや、わかってもやめられない、というたかしの気持ちに気付かせる。	

ふかめる  
展開前段

②具合が悪くなり、  
保健室で休むたか  
しの気持ち。

・うるさいな。わかって  
いるよ。あと少し。

○大好きなゲームに夢中になっ  
て楽しく遊んでいるたかしの  
様子や思いを十分考えさせる  
ことにより、たかしの気持ちに  
共感させる。  
☆自分の好きなゲームをやりたい  
というたかしの気持ちに共  
感させることができたか。

◎具合が悪くなり体育ができなくなったたかしは、保健室のベットに寝  
ながらどんなことを考えていたのでしょうか。

9分

③すっかり元気にな  
ったたかしの気持  
ち。

・体育ができず、つまら  
ないな。いやだな。  
・何でこんなことになっ  
たのかな。  
・お母さんの言うことを  
聞けばよかったの  
かな。  
・朝ごはんをしっかり食  
てくればよかったか  
な。

○生活のリズムを崩したことが  
体調不良の原因になっている  
ことに気付かせる。  
○場面絵の表情からいつも元気  
なたかしが体調を崩してしま  
い、昨夜の過ごし方を反省し、  
後悔している主人公の気持ち  
を捉えさせる。  
☆生活のリズムを崩したことが  
体調不良の原因になっている  
ことに気付かせることができ  
たか。

○（明日こそ楽しい一日にするぞ）と思ったたかしは、これからは、どう  
しようと考えていますか。

5分

・ゲームをやりすぎない  
ようにするよ。  
・早く寝て、早起きする  
よ。  
・お母さんの言うことを  
聞こう。  
・朝ごはんを食べて、元  
気にがんばろう。  
・朝ごはんを食べないと  
元気になれないな。  
・今日は、早く寝よう。

○規則正しく生活することの大  
切さやそれによって気持ちよ  
い生活がおくれることに気付  
いていくたかしの思いを押さ  
える。  
○場面絵の主人公の表情から規  
則正しい生活をするることの大  
切さに気づき、明日は頑張ろう  
と晴れ晴れとした気持ちにな  
ったことを押さえる。  
☆規則正しい生活することの大  
切さやそれによって気持ちよ  
い生活がおくれることに気付  
いていくたかしの思いを押さ  
える。

	見 つ め る  展 開 後 段	5 自己を見つめる。 ○心のノート14.15ページを開いて今までの生活をふりかえってみましょう。「気持ちよい一日を過ごすために、あなたはこれからどんなことに気をつけていきたいですか。」	・早起きをしよう。 ・朝ご飯をしっかり食べよう。 ・授業に集中して取り組むぞ。 ・あいさつをしっかりしよう。	○たかしくんを通して、今までの自分を振り返り、今の自分はどれくらい基本的な生活ができているか、心のノートを通して、自分の生活を振り返る。  ☆ねらいとする価値に気付き、自己を見つめることができたか。 〔発言・心のノート〕	12分 心のノートワークシート
終 末	あ た た め る	6 養護教諭の話を聞く。	・規則正しい生活をするって大切なんだ。	○規則正しい生活と心と体の健康についての話を聞き、気持ちよく生活しようという実践意欲を高める。	3分

## 9 本時の評価の観点

### (1) 児童サイドの観点<発表・観察・ワークシート>

- ・主人公「たかし」の気持ちになって、共感的に捉えたり、規則正しい生活について考えたりすることができたか。
- ・自分自身の生活を見つめ直し、規則正しい生活の大切さに気付き、気持ちよく生活しようとする気持ちが持てたか。

### (2) 教師サイドの評価

- ・児童の発言やつぶやきを大切にし、児童の思考を深めることができたか。
- ・ねらいとする価値にせまるよう発問を工夫することができたか。
- ・児童の考えを認め、称賛することができたか。

## 10 事後指導

- ・学級活動で「彩の国の道徳」資料集「きょうもげんきに」の資料編P9「気持ちよい生かつを考えよう」を記入し、気持ちのよいあいさつやけじめのある生活について話し合う。
- ・朝の会や帰りの会などの時間をつかって、適宜、彩の国の道徳資料「きょうもげんきに」の規律ある態度p19, 20を使って確認する。
- ・学習内容が日頃の生活に生かせるように全教育活動との関連を図ったり、保護者会等で協力を求めたりして、家庭との連携に努める。

## 11 板書



